

2012年コイコム(COICOM)総会および博覧会参加

霊の愛の重要性

人が正しい話をして、預言をして、あらゆる奥義と知識に通じ、立派な信仰を持っていて、自分を犠牲にできても、なぜ愛がなければ何の役にも立たないのだろうか。

「万民中央教会に出会ったことが最高の幸せ！」

教会創立30周年行事に参加した人々に本教会の働きについて感想を聞いてみた。

「イエスがなぜ私たちの救い主であるのか？」

福音の真髄が込められた『十字架のことば』多国語版

万民ニュース

第120号 2012. 10. 28.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org/Japanese

GCN放送、コイコム(COICOM)総会および博覧会参加 スペイン語圏23のテレビ・ラジオ放送局と協力締結、影響力拡大



① ホンジュラスのサンペドロスーラ市エベン・エゼル教会で開かれたコイコム総会開幕式①、開幕式に参加したホンジュラスのソサ大統領にイ・ジェロク牧師の自叙伝を手渡すキム・ジノ局長②、GCN放送ブースを訪問したコイコムのソラレス理事長③と訪問客④⑤

万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師は1996年に「アルゼンチン韓国人祝福大聖会および現地人牧会者セミナー」を始めに、ホンジュラス、ペルー連合大聖会などを通して、伴う不思議としりし、神の力で中南米に生ける神と主イエス・キリストを広く伝えた。この後、放送と文書を通していのちのメッセージと神の力あるわざを絶えず伝えることで霊的成長を助けている。現在、中南米の多くの支・協力教会とともに働いている。

イ・ジェロク牧師の説教と神の力あるわざを体験した証し、優れたキリスト教文化を土台に製作したGCN放送(理事長イ・ジェロク牧師)の番組はスペイン語圏最大のキリスト教放送局、エンラセの3000余りのケーブルチャンネル、ホンジュラスのJBN、エルサルバドルのCh17とCh67、コスタリカのクリストビジョンなどを通して

中南米全域に放送されている。また、イ・ジェロク牧師のスペイン語版とポルトガル語版の信仰書はアメリカのノエナビタとブラジルのナオス出版社を通して流通されている。GCN放送(www.gcntv.org)は今年9月18日から22日まで、ホンジュラスで開かれたスペイン語圏キリスト教放送人の祝祭「2012年コイコム総会および博覧会」に参加した。20か国から9千人余りが参加した開幕式には、ホンジュラスのポルフィリオ・ロボ・ソサ大統領を始め政府関係者とキリスト教界の要人が参加、GCN放送の出張チームは大統領と面会して、イ・ジェロク牧師の働きを伝えた。

この日、多くの参加者から「2002年にイ・ジェロク先生が導かれたホンジュラス連合大聖会を今でも覚えています」「エンラセとJBNでイ・ジェロク先生の説教をよく見えています」という話が聞けた。開幕式が

あったエベン・エゼル教会のヘルマン・フォンセ牧師は「イ・ジェロク先生の祈りを受けて祝福され、今の聖殿を新築して大いにリバイバルしました。先生の働きを学ぶために万民中央教会を訪問したいです」と伝えた。GCN放送のブースには、コイコム理事長ペルナンド・ソラレス牧師を始め放送関係者とキリスト教界の指導者など、多くの訪問客がHDで制作された高画質の番組とイ・ジェロク牧師のスペイン語著書に関心を示した。訪問客は「GCN放送の番組は最高の福音宣教です」「イ・ジェロク先生の著書にとっても恵みを受けています。これらの本がホンジュラスの多くの魂を救いの道に導くでしょう」と語った。2002年にコイコムに加入した後、毎年総会および博覧会に参加、中南米のキリスト教放送人と交って緊密な協力関係を維持してきたGCN放送は、今回

の行事で12のテレビ放送局、11のラジオ放送局と新たに協力を締結した。出張で出会った多くの人から、ホンジュラス連合大聖会の時に協力した後、大いに祝福されているという幸せな証しが聞けた。連合大聖会の期間中、1日リバイバル聖会が開かれたラコセチャ教会のミサエル・アルヘナル牧師は「イ・ジェロク先生が来られた後、カトリックが優勢のホンジュラスでプロテスタントが大いにリバイバルして、政府の積極的な協力が得られるようになりました。私たちの教会は2万5千人収容可能な、中南米では最大規模の聖殿を完工して、放送宣教も活発に行っています」と感謝の言葉を伝えた。

コイコムは中南米を代表するスペイン語圏キリスト教放送人の集いで、1992年に設立、毎年博覧会を開催して、ラテンアメリカの霊的变化をリードしている。

霊の愛の重要性



堂会長イ・ジェロク牧師

「たとい、私が人の異言や、御使いの異言で話しても、愛がないなら、やかましいどらや、うるさいシンバルと同じです。また、たとい私が預言の賜物を持っており、またあらゆる奥義とあらゆる知識とに通じ、また、山を動かすほどの完全な信仰を持っていても、愛がないなら、何の値うちもありません。また、たとい私が持っている物の全部を貧しい人たちに分け与え、また私のからだを焼かれるために渡しても、愛がなければ、何の役にも立ちません。」(第一コリント13:1-3)

「愛の章」と呼ばれるコリント人への手紙第一13章を読めば、霊の愛について説明するに先立ち、愛の重要性について強調しています。いくら衣食住の問題が解決されて、すべてのものが豊かでも、愛がなければ、人生の希望も生きていく意欲もなくなりません。このように、愛は私たちの人生において最も重要な要素と言っても言い過ぎではありません。

それで第一コリント13:13に「こういうわけで、いつまでも残るものは信仰と希望と愛です。その中で一番すぐれているのは愛です。」とあるのです。私たちが御使いのように美しく話をし、預言の賜物と山を動かすほどの信仰があって、持っている物の全部を貧しい人たちに分け与え、からだを焼かれるために渡して犠牲になるとしても、そのすべての行いが完全になるには、まことの愛がなければならぬからです。

1. 人の異言や御使いの異言で話してもここで「人の異言」とは、御霊の賜物の

一つである「異言の賜物」のことを言うのではありません。英語、中国語、ロシア語など、地球上で使われているすべての言語を意味します。人間の文明や知識が言語により体系化されて伝えられるだけに、言語の力はまことに大きいです。自分の感情や考えを表現して、人を説得したり感動を与えたりします。このように言葉には人を動かす力があって、多くのことを成し遂げることができます。しかも御使いのように美しい声できれいな言葉を使えば、どんなにうっとりするでしょうか。

ところが、人が流暢に話して、御使いのように美しく話をするとしても、霊の愛がなければ、やかましいどらや、うるさいシンバルと同じです。どらがかましいということは、中がからっぽか軽いという証拠です。人も、霊の愛がなければ殻と同じです。私たちの心に愛がぎっしりあって、神様に似せられたまことの子どもになる時でこそ、人間を耕作しておられる神様の前に麦としての価値があります。ひと言口にしても、「どんな言葉で相手の力になるのか」「どうすれば真理に変えられるようにできるだろうか」と考えながら、いのちを与えなければなりません。ヨハネの福音書8章を読めば、律法学者とパリサイ人たちが、姦淫して現場で捕えられた女を連れて来て、イエス様に「モーセは律法の中で、こういう女を石打ちにするように命じています。ところで、あなたは何と言われますか。」と尋ねます。もし律法のとおり石打ちにしないと言え、イエス様を愛がないと言うだろうし、赦しなさいと言え、律法を無視すると罪に定めることが明らかでした。この時、イエス様は地面に彼らに当たる罪状を一つ一つ書いていかれます。彼らは自分の罪状を見て、良心の呵責を感じてその場を離れ、女だけが残りました。イエス様は女に「わたしもあなたを罪に定めません。行きなさい。今からは決して罪を犯してはなりません。」と言われました。

このように霊の愛が込められた言葉はいのちを与える驚くべき力がありますが、何が何でも相手を説得しようしたり、指摘して直そうとしたら、仮にその言葉が百回正しくても、相手を変えさせたり、まことのいのちを与えたりしません。したがって、何か言葉を口にするとき、自分の義と粹の中でしていないのか、その言葉が愛から始まったものか顧みなければなりません。

2. たとい私が持っている物の全部を貧

しい人たちに分け与え、また私のからだを焼かれるために渡しても

一般に、未来の物事を予測して言うことを「予言」と書きます。聖書では「預言」と書きますが、これはある目的を持って、聖霊に動かされて神の心を伝えられ、今後の事を言ったり予測したりすることです。ただし、この預言は人間の思いのとおりにはできず、聖霊に動かされた人が神からのことばを語るのです(第二ペテロ1:21)。このような預言の賜物は誰にでも与えられるわけではありません。まかり間違えば高ぶりになることもあるので、聖められなければ神様は下さいません。

ところで、愛の章で言う「預言の賜物」とは、特定の人にだけ与えられる賜物のことを言うわけではありません。将来、主が天から下って来られれば、救われた人は携挙されて七年婚宴に入ります。救われない人は七年患難を体験して、白い御座の大審判の後、地獄に行きます。このようなことを知って宣べ伝えることを言うのです。

また「奥義」とは、世界の始まる前から隠された奥義、すなわち、十字架のことばのことです。「十字架のことば」は人類を救うための摂理で、神様が世界の始まる前から備えられたものです。神様は人間が罪を犯して死へと向かうことをご存じで、世界の始まる前から救い主になられるイエス様を備えておられました。この救いの摂理を成就するまで、神様は奥義として隠しておかれました。救いの摂理が知られば、敵である悪魔・サタンは、イエス様を殺せば、アダムが罪を犯したことによって自分たちに任された権力を永遠に持つと思っ、悪い人々を操ってイエス様を十字架につけてしまいました。しかし、罪のないイエス様を殺すことによって、かえって救いの道が開かれるようになりました。このような驚くべき奥義を知っても、霊の愛がなくて伝えないなら、何の役にも立ちません。知識も同じです。「あらゆる知識」とは、単に学問的なことだけでなく、聖書に込められている真理の知識を意味します。神様を知ったならば、見つけて体験して、心に信じなければなりません。そうでなければ、知っていることで終わるだけで、その知識が人をさばいて罪に定める物差しになつたりもします。ですから、霊の愛がない知識もやはり役に立ちません。

また「山を動かすほどの完全な信仰」があっても、愛がなければ何の値うちもあり

ません。ペテロはイエス様が水の上を歩かれたとき、おことばに従ってしばらく歩きました。しかし、当時、ペテロは聖霊を受けたのでも、心の割礼をしたのでもないので、霊の愛が臨んでいたではありませんでした。したがって、自分の命が脅かされる時が来ると、イエス様を知らないと言いました。このように体験によって信仰は成長できますが、霊の愛は罪を捨てようとする努力と献身、犠牲が伴う時に臨みます。かといって信仰と愛が関係ないではありません。信仰があるので、罪を捨てて神様を愛そうとするのです。

3. 私たちに向けられた神様と主の変わらない愛

自分を誇りたくて、偽善的に持っている物を貧しい人たちに分け与える人は、ほめられるほど心が高くなるはずで、自分のことを正しいと錯覚して、心の割礼をしないから、結局、自分にとって害になるだけなのです。しかし、愛から湧き上がる善行は、誰がわかってくれようがくれまいが、かかわりありません。隠れた所で見ておられる神様が、行ったとおり祝福して報いてくださることを信じるからです(マタイ6:3-4)。

犠牲も同じです。「私のからだを焼かれるために渡す」とは、完全に犠牲になることを意味します。犠牲は愛を前提としますが、愛がなくてもいくらでも犠牲になれます。つまり、思いきり苦勞しておいて、つぶやくのです。自分の力とまこと、時間、物質を尽くして働いたのに、誰もわかってくれないとむなしくなります。熱心でない人を見れば「神様を愛してると言いながら、どうしてああできるのだろう」とさぶくのです。こういう心ならば自分もつらいし、周りの人と平和を破るので、何の役にも立ちません。

それなら、信仰があるのにどうやって愛のない犠牲ができるのでしょうか？ これは、心から神様のことが自分のことで、自分のことが神様のことという「主人意識」がないからです。心の中に霊の愛がぎっしり満ちていれば、誰が見ていようが見ていまいが、わかってくれようがくれまいが、黙々と主を仰いで献身できます。

愛する聖徒の皆さん、まるでろうそくが自分のからだを燃やして闇を照らすように、皆さんも惜しみなく自分を渡すことによって霊の愛を完全に心に耕しますように、主の御名によって祝福して祈ります。

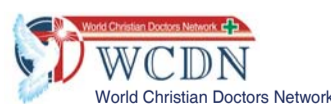


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnet.org
e-mail: webmaster@gcnet.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区ク3ドン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

ブルガリア

イワン・ハザルバソフ牧師

「イ・ジェロク先生は非常に謙虚で、説教はパワフルでした」

私はブルガリアの牧会者で、現在15ほどの支教会とともに働いています。昨年、オーストラリアで開催されたWCDN第8回国際キリスト教医学学会に、薬学科の教授である私たちの教会の聖徒が参加して、マンミンの働きを知るようになりました。今回、神の力を体験したくて、万民中央教会を初めて訪問しましたが、心を尽くして神様に仕え、毎日祈る聖徒の皆さんの姿を見てとても感動して、恵みを受けました。

また、堂会長イ・ジェロク牧師は非常に謙虚で、広い心を持っておられ、多くの

人を愛して仕えておられる方でした。説教は非常に力強く、クリスチャンにとって重要な信仰の基本を教えてくださいました。大学で音楽を専攻した私たち夫婦は、特に創立30周年祝賀公演を見て、言葉にできないほど感動しました。天国を移してきたような美しい公演はすばらしかったです。

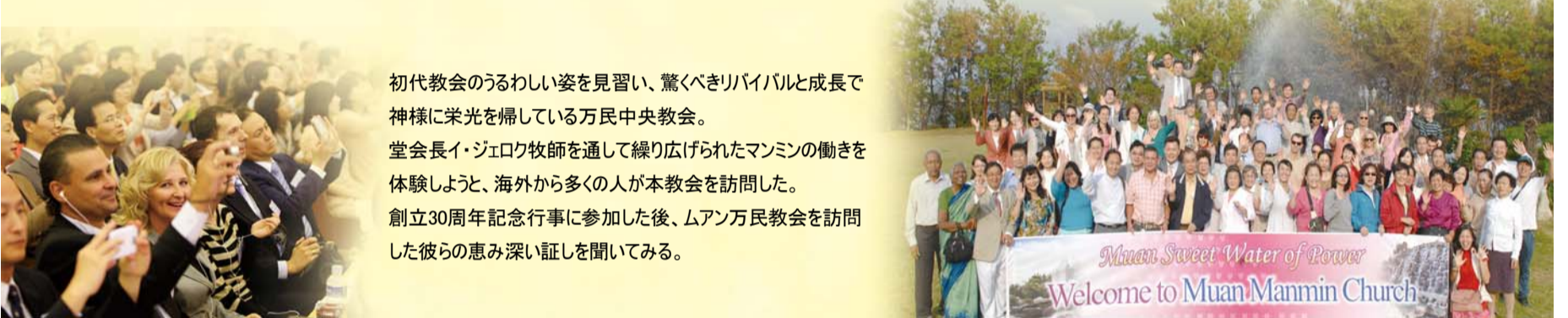
一つの教会でオーケストラを持つことはやさしくないもので、万民中央教会のニシ・オーケストラは非常に印象的でした。教会で音楽を担当している妻は、公演を見ながら神様の愛とその方の臨在を感じ



て、たくさんの涙を流しました。私たちに祝福をもたらす純粋な賛美と舞踊を神様にささげるべきだと痛感しました。私たち

の教会の若者や子どもたちにこの公演を見せて、神様に喜ばれる賛美が何かを教えようと思っています。

「万民中央教会に出会ったことが最高の幸せ！」



初代教会のうわい姿を見習い、驚くべきバイバルと成長で神様に栄光を帰している万民中央教会。堂会長イ・ジェロク牧師を通して繰り広げられたマンミンの働きを体験しようと、海外から多くの人々が本教会を訪問した。創立30周年記念行事に参加した後、ムアン万民教会を訪問した彼らの恵み深い証しを聞いてみる。

インドネシア

エリー・タヌウィジャヤ牧師

「天国にいるような幸せと喜びを満喫しました」



私は夫ルフット牧師が担任する福音伝道教会の副牧師です。2年前、夫は万民中央教会の本聖殿にある携挙の絵を見た後、重症の喘息がいやされる体験をしました。また、イ・ジェロク牧師に祈りを受けて神の力の込められたハンカチ(使徒19:11-12)で私たちの教会の聖徒たちに祈りましたが、いろいろな病気がいやされてとても幸せでした。「神の力」DVDに入っているイ・ジェロク先生のいやしの祈りを受けても、聖徒たちの問題

が解決されて、いろいろな病気が治っています。

7年前、私たちはある聖徒がくれたイ・ジェロク先生の著書『天国』と『地獄』を読んで、その後、実存する死後の世界を肌で感じ、先生の著書を広く紹介しています。また、インドネシア語の「万民ニュース」も隣人に配っています。多くの方が「こんな奇蹟が起きる教会があるのか」と言って喜びます。

私は今回の訪問のため7年間祈りで備えましたが、イ・ジェロク先生が聖徒をどれほど深く愛しておられるか感じて、牧会者として大きい恵みを受けました。また、創立30周年祝賀公演を見ながら、天国にいるような幸せと喜びを満喫しました。教会でこんな公演ができるということが驚きで、衣装、小道具まで非常に芸術的でした。天国の望みを持たせるこんな公演を私たちの教会でもしてみたいです。

アメリカ

セルゲイ・マルティヌク博士

「最初から最後まで神様の愛と主の恵みがあふれる日程でした」



私はイ・ジェロク牧師が導いた2006年ニューヨーク連合大聖会を前にして、万民中央教会を知りました。当時、聖会準備のためアメリカに来られたキム・ジョン長老のハンカチの祈りで、右脚の手術後遺症がいやされました。

ニューヨーク連合大聖会に参加して、イ・ジェロク先生を通して繰り広げられた神の力あるわざを見て、私の信仰は新しくなりました。その後「十字架のことば」の説教などを聞いて、幸せな信仰生活をす

るようになりました。

多くの人が主を信じると言いますが、ほとんどの場合、どう信仰を成長させて天国を激しく攻めて入り、救いを完全に達成すべきがよく知りません。それで、世と妥協する信仰生活をするのが非常に多いのです。ですが、イ・ジェロク先生はいろいろな天国の場所や信仰の量りなど、信仰生活のキーポイントを教えてくださいました。希望を持って信仰生活ができます。万民中央教会への訪問は、最初から最後まで神様の愛と主の恵みがあふれる日程でした。愛にあふれた聖徒の皆さんにまことのクリスチャンの姿を見たし、イ・ジェロク先生の祈りを受けながら、魂を愛するまことの牧者だと感動が押し寄せてきました。

神様が下さった賛美と舞踊、演奏曲で企画された創立30周年祝賀公演「天と地」を見て、感動で全身に戦慄が走り、天国への望みももっと大きくなりました。



日本

山根清子聖徒(沖縄)

「ムアンの甘い水の泉で霊の世界を体験しました」

万民中央教会に出会ったことが最高の幸せだと思います。聖徒の皆さんの愛、天国の望みを与える公演など、あま

りにも幸せで言葉ですべて表現できません。特にイ・ジェロク先生の祈りで海の塩辛い水が甘い水に変わったムアンの甘い水の泉を訪問して、驚くべき体験をしました。

創立行事に参加するために海外から来られた方たちと一緒にきましたが、神様がほとんどの方の霊の目を開いてくださって、霊の世界を見ることができました。私も、木と木の間から預言者たちの

姿と御霊の剣、そして黄金の光の宝石と天から私へと続いているはしごを見ました。太陽の周りにはみことばの剣の形がいっぱい見えて、青い光と五色の光、大きい木の形の黄金の光が見えました。

この体験を通して霊の世界の存在を知ることになり、天国への望みももっと大きくなりました。ムアンの甘い水の泉に七度身を浸した後は、肩こりと目の疲れ、脚のむくみがいやされました。

「イエスがなぜ私たちの救い主なのか」 福音の真髄が込められている『十字架のことば』多国語出版

世界の数多くの牧会者と聖徒が主の愛を悟って心が変えられる、聖霊の働きを体験している。「イエス・キリストの福音に対する変わらない確信が宿っている」「きわめて聖書的だ」「個人の生き方はもちろん、国家を変えさせて全世界の教会に寄与している」「聖霊の臨在を感じる」イ・ジェロク牧師の信仰書に対する読者の評価である。万民中央教会は堂会長イ・ジェロク牧師を通して宣べ伝えられているいのちのみことばと神の力を書籍として出版、全世界の人々に伝えてきた。

その結果、韓国語の80冊の信仰書は74言語で翻訳、875冊が発刊されていて、そのうち36言語218冊が電子書籍(e-book)になっている。

イ・ジェロク牧師は教会開拓を前にして、数えきれない断食と火のような祈りで聖書66巻のみことばを正確に解き明かされようと努めた。その中に含まれている神の心とみ思ひは聖霊に動かされてだけ悟れるからだ。このようにしていただいた珠玉のようなみことばで全世界の魂を目標めさせている。特に信仰生活の最も核心的なメッセージ『十字架のことば』はクリスチャンの必読書で、「イエスがなぜ私たちの救い主であるのか」「善悪の知識の木を生えさせた理由」など、十字架の摂理を深く扱っていて、救いに

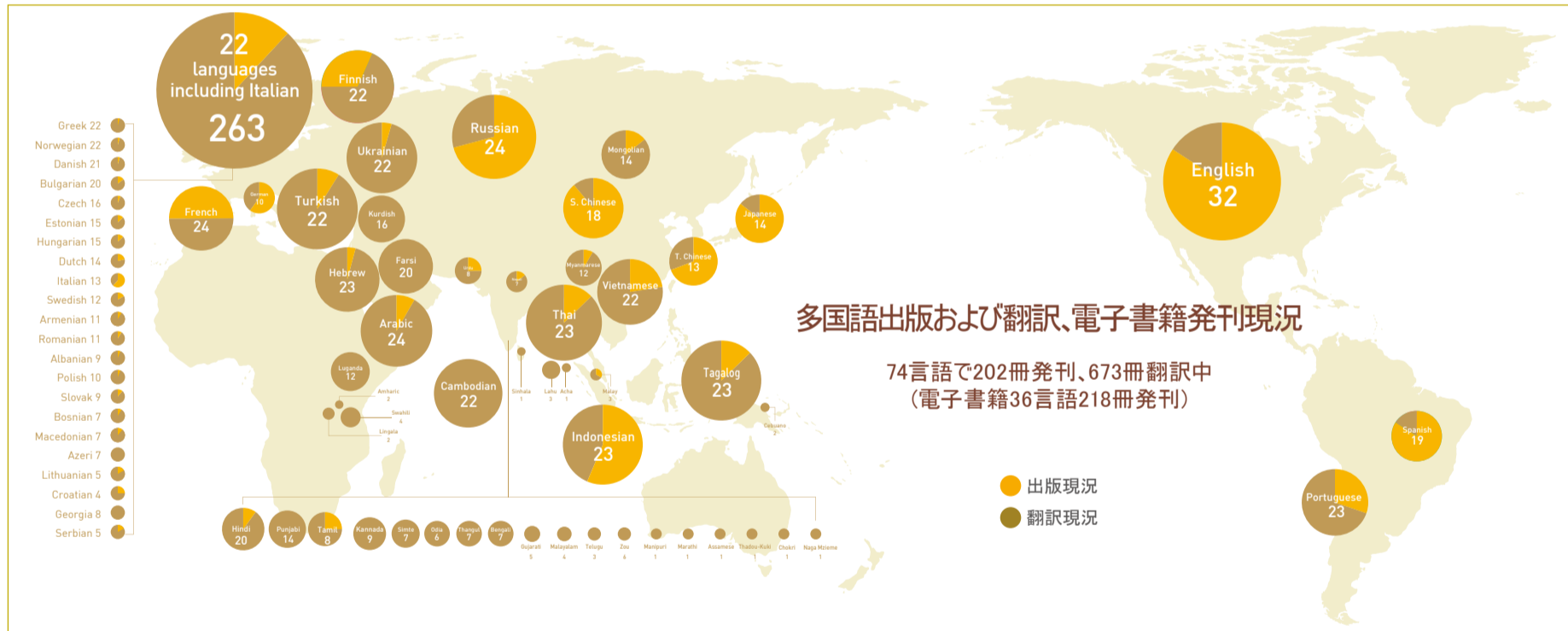


38言語で発刊され、全世界の魂を救いの道に導いている『十字架のことば』

ついて明快に説明している。神が善悪の知識の木を生えさせた理由だけ正しく理解しても、人間耕作の摂理について多くを悟り、神を熱く愛するしかなくなる。さらに救いの摂理を悟れば、神の愛と知恵に感嘆するしかない。アメリカのリチャード・ブレイク博士はアマゾンの書評で「イ・ジェロク牧師は測り知れない神の摂理と愛を深く理解させることで、読者に信仰の基礎を固めさせてくれる」と評価した。この本は現在38言語で発刊、28言語が翻訳中だ。イ・ジェロク牧師の信仰書は1987年4月、証し手記『死の

上がり框で味わう永生』を始めとして、『十字架のことば』『信仰の量り』『天国(上・下)』『地獄』『霊・たましい・肉(上・下)』『コリント人への手紙第一講解』『愛は律法を全うする』『七つの教会』『勉強がよくできる秘訣』『知恵』などの説教集、講解集、放送説教集、聖書の学び教材、聖徒の証し集、コラム集、信仰エッセーなど、児童、中高生、青年に至るまで、簡単に理解して糧とできるように構成されている。アメリカのスタッラング・コミュニケーションズ、イタリアのデスティニー・イメージ・ヨーロッパ、台湾の天恵出版、ウクライナのブルーハ出版、インドネシアのアンディ出版、カナダのガーディアン・ブックス、エジプトのフリーダム出版、インドのワード・オブ・クライスト、マレーシア・マンミン出版など海外22の出版社と、アメリカのアマゾン、インドのフリップカート、ウクライナのニュー&ベスト、シンガポールのテックマン、レバノンのアントワヌなどの書店を通して五大洋六大陸に出版、流通されている。

10月末より日本語版電子書籍がアマゾン・キンドルストアで買えるようになった。現在『十字架のことば』が購入可能で、今後紙の新刊書が出版されたら電子書籍でも買える予定である。その他英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、イタリア語版などが利用可能だ。



日本支教会11月スケジュール

11月3日(土)	聖殿移転礼拝と権能いやし聖会	京都万民教会(講師:柳 スンギル牧師)	11月24日(土)	ハンカチ集会	名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)
11月10日(土)	権能いやし聖会	別府万民教会(講師:加藤勲牧師)	11月25日(日)	権能いやし聖会	東京万民教会(講師:崔ビョンラン牧師)
11月17日(土)	リバイバル聖会	大阪万民教会(講師:金マルコ牧師)	11月28日(水)	権能いやし聖会	飯田万民教会(講師:柳 スンギル牧師)
11月24日(土)	ハンカチ集会	舞鶴万民教会(講師:金モニカ牧師)	11月28日(水)	権能いやし聖会	松本万民教会(講師:伊藤正明牧師)

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>
- 名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874
- イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771
- イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

- イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中区百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>
- イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光4条3丁目 11-23
T) 0166-53-0652
- イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>
- イエス・キリスト川崎万民教会
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-287-7339

- イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003
- イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>
- 岡山万民教会
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276
- イエス・キリスト鉾田万民教会
〒311-2102 茨城県鉾田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177

- イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740
- イエス・キリスト京都万民教会
〒611-0001 京都府宇治市六地藏奈良町61-22
T) 0774-66-3417
- イエス・キリスト沼津万民教会
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861